

「4R」はごみ

フォーアール
「4R」とは、リフューズ・リデュース・リユース・リサイクルの頭文字
「4R」の取り組みを推進しています。「4R」に取り組むことで、
負担を極力減らし、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会

① リフューズ Refuse

発生回避

不要な包装は断ろう！

レジ袋 いりません！

マイバッグ
マイ箸を使おう！

ごみになる物は家に持ち込まないよう心がけましょう。

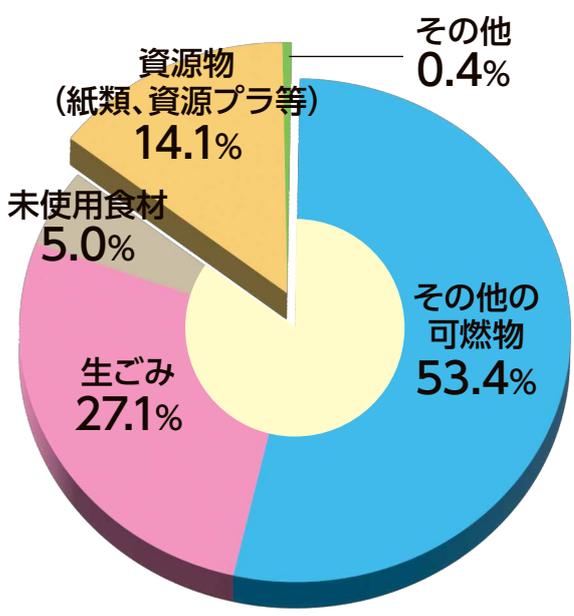
② リデュース Reduce

発生抑制

生ごみの水きりや堆肥化で
生ごみを減らそう！
詰め替え商品を利用しよう！

ごみになる物をできるだけ減らすよう心がけましょう。

正しい分別と生ごみダイエットで



令和7年度 家庭ごみ組成調査結果
(燃やせるごみ)

できていますか？ 燃やせるごみのダイエット！

大分市が実施した家庭ごみ組成調査 (令和7年度) の結果、燃やせるごみの中には、約27.1%の生ごみ、約5.0%の未使用食材、約14.1%の紙類や資源プラなどの分別可能な資源物が含まれていました。

今後も、正しい分別と3きり運動により、ごみの減量に取り組ましましょう。

減量の合言葉

をとったものです。大分市ではごみ減量・リサイクル推進のため、ごみを限りなく少なくし、そのことでごみの焼却等による環境への(循環型社会)を創りましょう。

③ リユース Reuse

再使用

壊れたものは修理しよう！
リユースショップを活用しよう！

まだ使える物は捨てずに、繰り返し使用することを心がけましょう。

※大分エコライフプラザ(福宗環境センター内)では、家具、自転車等のリユースや、リサイクルに関する取り組み、催しを行っています。(50ページ参照)

④ リサイクル Recycle

再資源化

きちんと分別しよう！

資源物は、分別してごみステーションや、地域の廃品回収などに出すよう心がけましょう。

資源物は、分別してごみステーションや、地域の廃品回収などに出すよう心がけましょう。

ごみ減量に取り組もう！

市ごみ減量・リサイクル推進
イメージキャラクター
リサイクルン



3きり運動 で生ごみと食品ロスを減らそう！

食品ロスとは、売れ残りや食べ残し、期限切れ食品など、本来は食べることができるにも関わらず廃棄されている食品のことです。国内の食品ロス量は、年間464万トン(令和5年度)と推計されています。3きり運動の実践で、生ごみの減量と食品ロス削減にご協力ください。

食材は無駄なく 使いきり



- 買い物前には冷蔵庫のチェック
- 賞味期限はおいしく食べられる期限
- 消費期限は食べて安全な期限

おいしく残さず 食べきり



- 食べ物はおいしく残さず食べよう
- 残った料理は違う料理にアレンジ
- 冷蔵庫、冷凍庫をフル活用

生ごみはしっかり 水きり



- 皮むきは水にぬらす前に
- 野菜の皮などは自然乾燥
- 最後にしっかり水きり

「4R」は
ごみ減量の
合言葉
1~2 ページ

生ごみ処理容器等
リサイクルの流れ
3~4 ページ

プラスチック製
容器包装
5~6 ページ

新聞類
その他紙類
布類
7~8 ページ

缶・びん
ペットボトル
9 ページ

スプレー缶
蛍光灯等
△小型充電式電池
10 ページ

家電4品目の
リサイクル
11 ページ

パソコンの
リサイクル
12 ページ

燃やせるごみ
13 ページ

燃やせないごみ
14 ページ

大型ごみ
一時的多量ごみ
15 ページ

市では収集処理
できないもの
16 ページ

家庭ごみ
有料化制度内容
17 ページ

分別事典
18~49 ページ

相談窓口
施設の地図
50 ページ

ごみステーションへの
出し方のルール
裏表紙